

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和6年4月9日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名

千葉順子

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和5年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	400,000 円	
支出	調査研究費	123,746 円	会派行政視察（沖縄県うるま市、石垣市） 市政調査会行政視察交通費
	研修費	90,233 円	全国市議会議長会研究フォーラム参加費等、市政調査会拠出金
	広報費	186,021 円	市政レポート発行、配布
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	400,000 円	
差引残余 ①－②		0 円	

様式第 5 号

政務活動費出納簿

【令和5年度分】

(单位: 円)

年月日	内 容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳								
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費
R5. 9. 8	政務活動費交付金	100,000										
R5. 10. 10	政務活動費交付金	300,000										
R5. 10. 13	第18回全国市議会議員 会研究フォーラム 10/24航空機欠航補償 保険料		270		270							
R5. 10. 13	第18回全国市議会議員 会研究フォーラム 10/27航空機欠航補償 保険料		270		270							
R5. 10. 23	第18回全国市議 会議長会研究 フォーラム旅費		70,693		70,693							
R5. 10. 23	市政調査会 福岡市視察		6,920	6,920								
R5. 10. 23	第18回全国市議会議員 会研究フォーラム参加 費		9,000		9,000							
R6. 1. 16	市政調査会拠 出金		10,000		10,000							
R6. 1. 29	沖縄行政視察 お土産代		473	473								
R6. 2. 5	市政レポート 印刷費		143,000			143,000						
R6. 2. 19	沖縄行政視察 振込手数料		73	73								
R6. 3. 4	沖縄行政視察 宿泊費及び交 通費		116,280	116,280								
R6. 3. 13	市政レポート 配布費用		43,021			43,021						
経費小計				123,746	90,233	186,021						
合計額		400,000	400,000	差引残余額						0		

様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5. 10. 23	6,920 円	R5. 10. 26 市政調査会 福岡市行政視察旅費	
R6. 1. 29	473 円	沖縄（石垣市、うるま市）行政視察お土産代	
R6. 2. 19	73 円	沖縄（石垣市、うるま市）行政視察振込手数料	
R6. 3. 4	116,280 円	沖縄（石垣市、うるま市）行政視察宿泊費及び交通費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	123,746 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R5. 10. 23
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	2, 891, 520	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	6, 920	円
【支払概要】 10/26 市政調査会 福岡市行政視察に係る交通費 ※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ



旅のそばに、いつも。

領収証 RECEIPT

盛岡市議会（盛岡市市政調査会）御中

登録番号：T8010701012863

No. 2023-2297-00331

発行日：2023年12月21日

下記の金額正に領収いたしました。

株式会社JTB
盛岡支店

¥2,891,520*

2023年10月24日～2023年10月27日

但し JR券・東京モノレール・航空券・宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金として

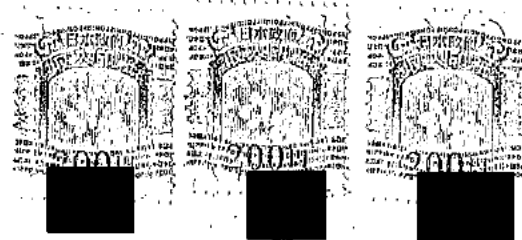
（10/24～10/27第18回全国市議会議長会研究フォーラム）

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
10/24	JR券・東京モノレール・航空券	¥2,891,520	1	¥2,891,520		10%
	宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金					
合計				¥2,891,520		
代金計				(税込)	うち消費税	
				¥2,891,520	¥262,865	
(10%対象)				¥2,891,520	¥262,865	

10月23日、銀行振込にて入金

出納責任者	
取扱者	



領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

ツア－番号 112696-102

請求書

1/1



株式会社 JTB

登録番号 T8010701012863

請求書番号 112696102-01-03

盛岡市役所 御中

盛岡支店

〒020-0024

岩手県盛岡市菜園

1-12-18

盛岡菜園センタービル4階

日本旅行業協会正会員

支店長

本郷 誠

取扱管理者

担当者

作成日

2023年10月20日



2023年10月24日 ~ 2023年10月27日

盛岡市議会事務局 全国市議会議長会研究フ

当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきまして、下記のとおりご請求申し上げます。
期日までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、
請求書受領後、お早めにご連絡をお願いいたします。

今回ご請求額 (①-②)

(税込)
¥2,891,520

※ 軽減税率対象

代金計 (①)		(税込)		うち消費税	
		¥2, 891, 520		262, 865	
(10%対象)		2, 891, 520		262, 865)	
項 目	単 価	利用数	金 額	摘 要	消費税
ご旅行代金	114,985	13	1,494,805	JR普通席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	105,965	1	105,965	JR普通席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	108,065	5	540,325	JR普通席利用 基本プラン・山陽新幹線なし	10%
ご旅行代金	74,010	1	74,010	JR普通席利用 復路別行程	10%
ご旅行代金	124,725	1	124,725	JRグリーン席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	112,785	2	225,570	JRグリーン席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	109,365	1	109,365	JRグリーン席利用 ジパング・障がい者割引	10%
ご旅行代金	130,955	1	130,955	JRグリーン席利用 往路別行程	10%
ご旅行代金	85,800	1	85,800	JRグリーン席利用 復路別行程	10%
概算受領額 (②)					¥0
振込先		お支払期日	セールス担当者		
口座名		2023年10月23日	電 話 番 号	019-651-7474	
			作 成 者		
備考					

* 振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
* 今請求書は、前回までのご請求内容を包括しています。

第18回全国市議会議長会研究フォーラム 政務活動費対象額明細書

(R5.10.24~10.27)

千葉 順子 様 総額 123025 円

費目	日程	詳細	金額 (円)	備考
参加費	24日~25日	フォーラム参加費	9000	
宿泊費	24日~26日	ホテルテトラ北九州 (3泊)	33000	
交通費	24日 (火)	新幹線 (盛岡駅~東京駅) (浜松町駅までの乗車券含む)	15010	
〃	〃	モノレール (浜松町駅~羽田空港)	450	
〃	〃	飛行機 (羽田空港~福岡空港)	18600	
〃	〃	借上バス (福岡空港~ホテル)	3360	乗車人数 25人で 按分
〃	26日 (木)	新幹線 (小倉駅~博多駅往復) (福岡市視察)	6920	
〃	27日 (金)	借上バス (ホテル~北九州空港)	2395	乗車人数 24人で 按分
〃	〃	飛行機 (北九州~羽田空港)	17300	
〃	〃	モノレール (羽田空港~浜松町駅)	450	
〃	〃	新幹線 (東京~盛岡) (浜松町駅からの乗車券含む)	15010	
視察費	25日 (水)	研究フォーラム視察 (選択者)		
〃	26日 (木)	研究フォーラム視察 (選択者)		
保険料		航空運賃保険料	540	
企画費		JTB企画費	990	

視 察 等 概 要 書

議員氏名 千葉 順子

会派名	盛友会
実 施 日	令和5年10月26日(木)
参 加 者	遠藤政幸、村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀(以上17名)
視察先および 調査項目	福岡県福岡市 行政視察「創業(スタートアップ)に関する取り組みについて」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 ●スタートアップ支援の取り組みの概要(事業と予算) 地方都市での横展開を期待する取り組み ●FGNの管理・運営の体制や経営の仕組み、 インキュベーションマネージャー等の人材確保・育成 ●独自ファンドやピッチイベントや公的補助等による資金調達の手法 ●スタートアップ支援における地元利用の状況と地元定着の状況 ●起業家人材育成のための中高生や大学生に対する取り組み 大学発ベンチャー育成・支援等の産学官連携 ●グローバル化支援の取り組みの概要 スタートアップビザの効果と課題 【所感】 廃校を活用した施設は、利便性がよい場所に立地されており、運営に活気があり、新たな息吹を感じた。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

福岡市視察報告書

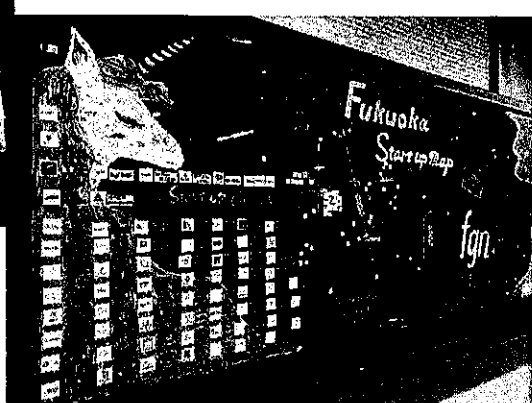
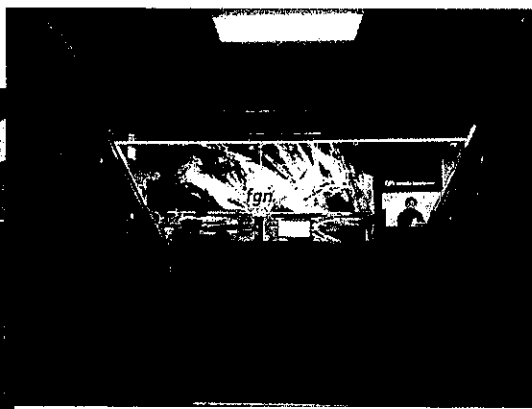
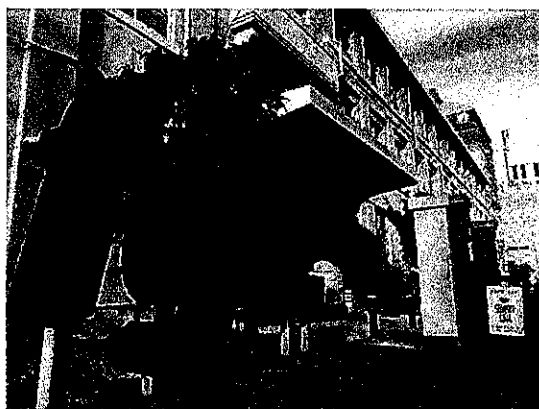
日 時	令和5年10月26日(木) 14:00~15:00 /
場 所	福岡市役所 /
視察項目	創業（スタートアップ）に関する取り組みについて
先方対応者	福岡市 経済観光文化局 創業支援課 創業企画担当主査 ■■■■■ 氏ほか1名

視察内容	
【主な内容】	1. 福岡市の官民協働のスタートアップ支援の取り組みの概要 2. インキュベーション施設「FUKUOKA GROWTH NEXT (FGN)」の管理・運営の体制や経営の仕組みとインキュベーションマネージャー等の人材確保・育成→*人口164万人の福岡市。令和5年度当初予算で商工費として46億円を計上。その他の詳細については、配布資料参照。
【質疑応答】	Q：スタートアップ支援の横展開を図る取り組みは？ A：10月に沖縄を含めた「STARTUP KYUSHU」という1泊2日のキャンプを開催。コミュニティ形成に特化し、200名が参加する盛況ぶりだった。 Q：独自ファンドやピッチイベント、公的補助による資金調達の手法は？ A：ピッチイベントはFGNで行っている。独自ファンドや資金調達の公的補助は行っていないが、今年度IPOを目指す2社を支援している。 Q：スタートアップ支援における地元利用の状況と地元定着の状況は？ A：福岡には関東圏にない程よい狭さ・近さのスタートアップコミュニティが形成されており、この地で頑張ろうと愛着を持って取り組んでいるスタートアップも多い。東京へ移転する企業もあるが、流入してくるケースも多い。 Q：中高生や大学生に対する人材育成の取り組みや大学発ベンチャー育成・支援等の産学官連携は？ A：「福岡スタートアップ・サポーターズ協議会」を立ち上げ、その中で中高生を対象に起業家として育成するためのプログラムを行っている。また、福岡都市圏の大学と連携し、他大学のアントレプレナー科目を相互に受講できるような取り組みを行っている。大学発ベンチャーの育成では「研究開発型SU成長支援補助金」として最大1,000万円の補助を行っている。
【まとめ】	10年ほど前から積極的なスタートアップ支援を行っている福岡市。これまでは広い支援を行い、着実に企業数を増やしてきたが、今後は伸びたいと意欲を持つ企業を後押しする「えこひいき」をしていきたいとする。 また、福岡市の高島宗一郎市長は、支店経済からの脱却を掲げ、大企業の「**株式会社福岡支店」で終わらせるのではなく「福岡発の本店を！」と訴え、単独自治体では全国唯一、スタートアップ・エコシステムの「グローバル拠点都市」の指定を受けるなど、強いリーダーシップで施策を進めている。盛岡市も福岡市が幹事社となっている「スタートアップ都市協議会」に加わるなどして、環境整備に取り組む必要がある。

◆福岡市役所でのレクチャー



◆廃校を利用したスタートアップのインキュベーション施設「FUKUOKA GROWTH NEXT (FGN)」



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6. 1. 29
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	7,090	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	15分の1	
政務活動費支出金額	473	円
【支払概要】 会派視察土産代（視察参加者の人数で按分） ※領収書原本は鈴木真吾議員の収支報告書に添付 （端数は鈴木真吾議員分で調整）		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

領 収 証

盛友会

様

No. _____

★

¥ 7,090- /

但

お土産代として

2024年 1月 29日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税込)	6,510
8%	消費税額等	520
税率	金額(税込)	60
10%	消費税額等	5

収 入
印 紙

盛岡市紺屋町2番16号

老舗白沢せんべい店株式会社

代表取締役 白澤 一 美 津

登録番号:T2400001000758

D211R18

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6. 2. 19
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	1,100	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	15分の1	
政務活動費支出金額	73	円

【支払概要】

1/31～2/2 会派視察に係る交通費及び宿泊費の振込手数料（視察参加者の人数で按分）

※領収書原本は鈴木真吾議員の収支報告書に添付

（端数は鈴木真吾議員分で調整）

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付の
り
し
ろ

ご依頼日	和暦 年 月 日				☒ 振込金受取書 (振込手数料受取書) ☐ 預金払戻請求書 による振込受付書 (振込手数料受取書) ☐ 預金口座振替		翌日 ☐
	0 6 0 2 1 9						
先方銀行	[Redacted]						
お受取人	預金種目	[Redacted]	口座番号	[Redacted]	振込金額	十億 百万 千 円 [] [] [] 1 6 6 2 4 9 0	
	おなまえ	[Redacted]					
ご依頼人	フリガナ	[Redacted] 様				電話番号	0 1 9 6 1 3 8 3 1 5
	おなまえ	モリオカシキ"カイセイユウカイ [Redacted]					
	漢字	盛岡市議会 盛友会 様					
	おところ	盛岡市内丸12-2					

○受付いたしました振込については、裏面「振込規定」によりお取扱いいたします。

お振込手数料 (消費税込み) 1,100

当行をご利用いただきましてありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

6. 2. 19

株式会社 岩手銀行
登録番号 T7400001000423
(振込手数料は消費税率10%込み)

61351② (05.02)

020-8530

岩手県盛岡市内丸12-2

盛岡市議会事務局 様

請求書

登録番号 T4180001033060

発行日 2024年01月22日

予約番号 BC-029526

請求番号 BC-00026612

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

ご請求額 ¥1,662,490.-

毎度お引立ていただきありがとうございます。

下記の通りご請求申し上げます。

内容 盛友会 会派視察

責任者

担当者

利用日	項目名	内 容	単位	単 価	数量	金 額
24/01/31	旅行代金	詳細は別紙をご確認ください。		1,662,490	1	1,662,490
		◎10%対象額計 (税込)				(1,662,490)
		内、10%消費税額				(151,135)
		★●8%対象額計 (税込)				(0)
		内、8%消費税額				(0)
		▲課税対象外計				(0)
		■免税事業者 10%				(0)
		□免税事業者 8%				(0)

お振り込みは、下記口座へ2024年02月29日までにお願いします。

振込手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。

合 計	(A)	1,662,490
ご入金済額	(B)	0
今回請求額	(A)-(B)	1,662,490

振込先

備考

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6.3.4
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	116,280	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	116,280	円

【支払概要】

1/31～2/2 会派視察に係る交通費及び宿泊費

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

領 収 証

BC-00034194

発行日 2024/03/04

千葉 順子 様

金額 ¥116,280

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済☐ 現金☐ 小切手☒ 振込

116,280 円

☐ クレジット☐ その他上記金額を正に領収いたしました
但し、1/31～2/2 会派視察旅費として

名鉄観光サービス株式会社

(本社所在地)

名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号

(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です

責任者印

領収者印

BC-029526

視 察 等 概 要 書

議員氏名 千葉 順子

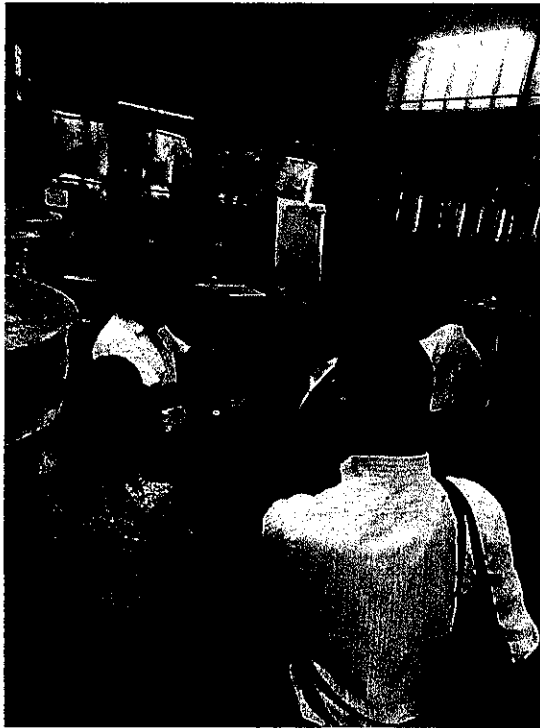
会派名	盛友会
実 施 日	令和6年1月31日(水)
参 加 者	村田芳三、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、小笠原秀夫、野田尚紀、千葉順子、山崎智樹、佐藤明彦、鈴木真吾
視察先および 調査項目	請福酒造 ・岩手・石垣かけはし交流で生まれた文化
視察の概要 および所感	【視察の概要】 1 代表挨拶 2 店舗内案内 3 Q&A 【所感】 種もみが結んだ交流が30周年を迎え、岩手にとって感謝に絶えない石垣島。 亜熱帯地域特有とのことだったが、家庭の中で女性が男性より勤勉であり、請福酒造においても、女性従業員の割合が多いことが、北国いわてのとの地域事情の違いを感じた。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

請福酒造有限会社 視察 報告書

日 時	令和6年1月31日(水)10:30~11:30
場 所	沖縄県石垣市字宮良959番地
視察項目	岩手・石垣かけはし交流のこれまでの取り組みと継承について
先方対応者	漢那憲隆 代表

視察内容	
【主な内容】	1. 代表挨拶 1993年に大冷害に見舞われた岩手県は種もみの確保が困難になり、石垣で種もみ緊急増殖事業が実施された経緯がある。石垣で育った種もみは翌年には約2500キロ離れた岩手に運ばれた。種もみが結んだ絆は30周年を迎え、今も交流が続いている。19日には170人もの方がかけはし交流で石垣島に来て頂いた。とても感謝しております。増殖した新品種「岩手34号・36号」は、それぞれ「かけはし」「ゆめさんさ」と名付けられ、岩手からの指導により、石垣の米の品質も向上しました。「超早場米」など沖縄県内有数の米どころの地位を確立しておりお酒作りにとても役立っております。 2. 請福酒造内見学 3. Q&A Q 岩手とかけはし交流でとても重要な文化は何ですか？ A 岩手の米を沖縄で作るようになったことはとても大きい出来事です。もろみが良くなった為お酒の質も上がり、国内はもちろん、国外で販売出来るようになりました。岩手の方は暖かい気候の石垣島を好みますが、石垣島の人々は雪に憧れます。寒いとテンションが上がるんです。交流があったおかげで四季を楽しむ文化もできました。 Q 国外の方に売れているのはどういう商品ですか？ A 問い合わせが多いのが、さとうきびで作るラム酒です。

【質疑応答】	その次に泡盛がきます。請福酒造ではシークワサーやゆずのさっぱりとした泡盛を作っています。女性が飲みやすい味にしています。海外の方が旅行で訪れますが、お酒作りに興味津々でした。体験出来るようにしたらもっと喜ばれますね。 Q 泡盛と日本酒の違いはなんですか？ A 米から作るの是一緒ですが、もろみを絞ってつくるのが日本酒、 もろみを蒸留させるのが泡盛です。もろみは気温が高いと腐りやすいので、暖かい石垣島では泡盛にする方が良いんです。 Q 課題やこれからの展望があれば教えてください。 A 国内での売り上げが上がりません。なので毎年世界一周してお酒 を売り歩いています。日本は海外に比べて水が良いので良いお酒が作りやすいので勝機があります。これからは海外にも目を向けるべきだなと感じています。
---------------	---



視 察 等 概 要 書

議員氏名 千葉 順子

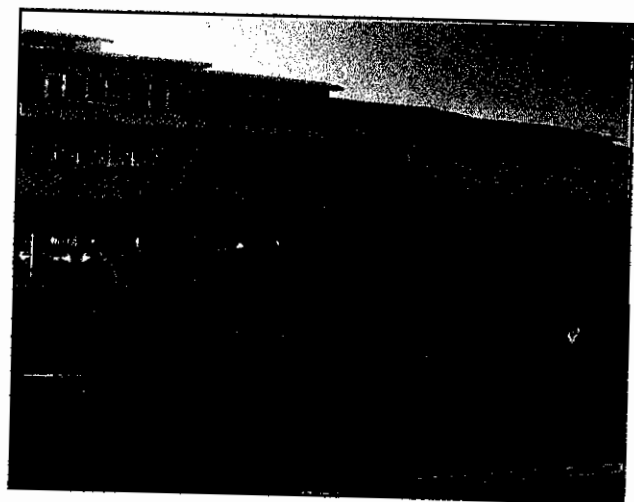
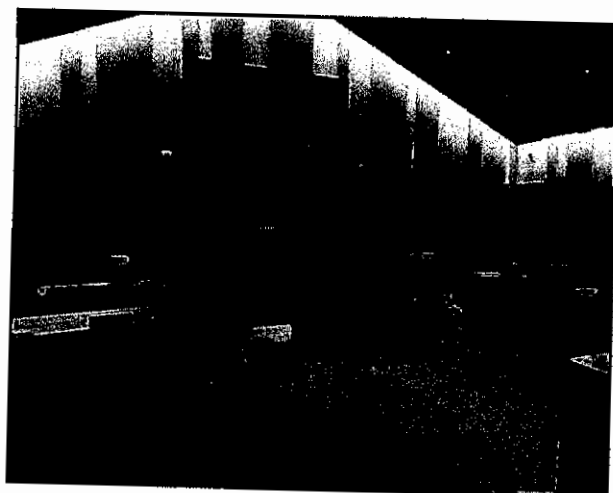
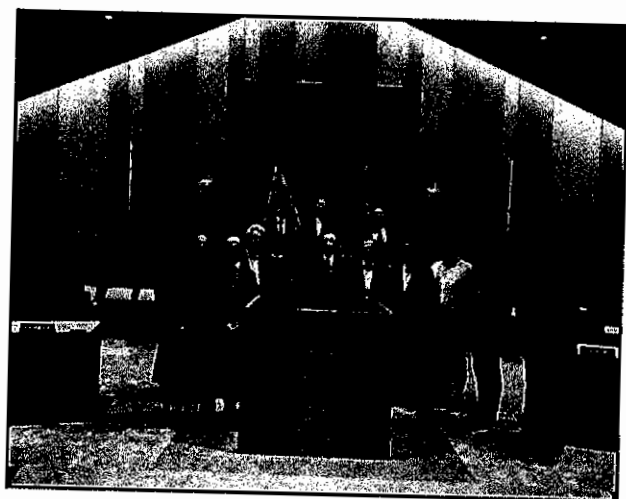
会派名	盛友会
実 施 日	令和6年2月1日(木)
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、小笠原秀夫、佐藤明彦、野田尚紀、山崎智樹、鈴木真吾、千葉順子
視察先および 調査項目	沖縄県石垣市 行政視察「石垣牛をはじめとする農畜産物のブランド戦略について」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 平成5年の本県の米の大冷害による、翌年の種もみ確保のために、早稲米の生産(種もみ増産)を依頼したことを契機に交流を深め、この度、交流30年を向かえた石垣市とのこれまでの実績を調査するとともに、石垣市の農業施策について、併せて調査したもの。 石垣市は、主要産業は農業であるが、石垣牛のブランド化による販路拡大を図り、本県との技術交流による水稻作付面積の増加など、沖縄県内でも有数の農業生産額となっている。 【所感】 沖縄振興特別推進交付金を活用した石垣牛の生産推進事業など、沖縄県特有の事業展開であるが、離島で輸送コストがかかる中でも、農産物のブランド化により、販路を首都圏や海外に拡大するなど、販売戦略は参考になる部分があると感じた。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

石垣市行政調査報告書

日 時	令和6年2月1日(木) ✓
場 所	沖縄県石垣市役所 議会協議室 ✓
視察項目	石垣牛をはじめとする農畜産物のブランド戦略について ✓
先方対応者	石垣市農林水産商工部 畜産課課長 本原弘也氏 他 5名

視察内容	
【主な内容】	平成5年の本県の米の大冷害に伴い、翌年の種もみ確保のために、石垣市に種もみ増殖を依頼したことを契機に、岩手県と石垣市のかけはし交流が継続されている。 交流は令和5年で30年を経過したことから、これまでの取組実績を調査するとともに、石垣市の地場農産物についても併せて調査したもの。 ○ 石垣市の農業 亜熱帯の地域特性を生かし、肉用牛の生産を中心に、さとうきび、パイン、水稻、葉タバコ、マンゴー等の熱帯果樹、花き、野菜等の生産を展開。 肉用牛の生産頭数は、県内の約30%のシェア。 【主要農産物】 ○ 石垣牛（農業生産額（89億5千万円）の69.9%） 平成13年の沖縄サミット晩さん会にて食されたことで、名声が高まり、平成20年に地域団体商標「石垣牛」が許可され、肥育農家及び八重山食肉センターにより肉用牛の飼養頭数の拡大が図られ安定供給されている。ブランド化による首都圏や海外向けにも販路開拓している。 ※ 「石垣産の牛」生産推進事業（沖縄振興特別推進交付金）（一括交付金） ・優良飼育素牛育成補助事業（令和5年度：250頭×5万円） ・高齢繁殖母牛早期淘汰促進事業（一頭2万円補助） ・肥育牛販路拡大推進補助事業 ・優良母牛更新事業（令和5年度：85頭×40万円） ・家畜等伝染病対策支援事業
【質疑応答】	○ 農業の担い手育成について 農業全体としてみれば、就業者は減少傾向にあるが、移住者の中から、農業に新規就農する者もいることから、引き続き、関係機関と連携を図りながら、農業への理解を深めていきたい。（新規就農者スキルアップ事業）
【まとめ】	○ 水稻の収穫量が、県全体の67%を占めるまでに至っていることの大きな要因が、本県とのかけはし交流であることは、本県にとってもとても誇れることであると思う。また、その交流は、農業以外にもマラソン交流などに拡大し、この30年間続いている。先人の技術交流による絆が今後も継続していくことが重要であると改めて感じた。

■調査写真



視 察 等 概 要 書

議員氏名 千葉順子

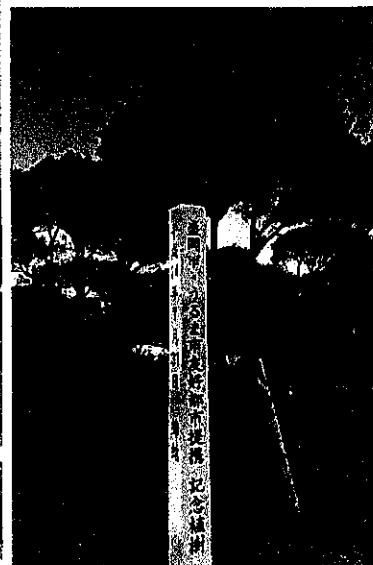
会派名	盛友会
実 施 日	令和6年2月2日（金）
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、天沼久純、菊田隆、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、 工藤健一、浅沼克人、佐藤明彦、千葉順子、山崎智樹、鈴木真吾、野田尚 紀（以上14名）
視察先および 調査項目	沖縄県うるま市 行政視察「伝統芸能による人材育成と地域活性化」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 うるま市にはエイサーや獅子舞など数多くの伝統芸能や民俗文化財が残されており、令和4年9月に「盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例」を制定した本市と、その継承という面で共通の課題を有している。 コロナ禍で伝統行事の中止や延期が相次いだことで、担い手や資材不足に見舞われたことから、うるま市は活動等への補助を開始し、徐々に効果を上げている。また、観光振興のシティープロモーションとして宣言している「感動産業特区」と官民挙げて取り組んでいる地域活性化について調査した。 【所感】 また、地元高校生による現代版組踊「肝高（きむたか）の阿麻和利（あまわり）」の公演を通じて次世代人材に醸成される郷土愛は、故郷を誇りに思うシビック・プライドでもあり、歴史文化の体得によって伝統芸能の継承にも繋がっている。 その活動は、民間主導で行われていることが素晴らしく感じた。 本県の場合は、総じて公の補助金頼みの部分が否めず、伝統芸能に対しての住民理解の醸成が必要であると感じた。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

うるま市視察報告書

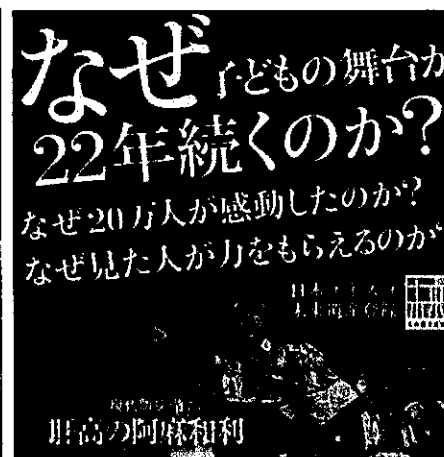
日 時	令和 6 年 2 月 2 日 (金) 9:00 ～ 11:00 /
場 所	うるま市役所 /
視察項目	伝統芸能による人材育成と地域活性化について
先方対応者	うるま市社会教育部文化財課 課長 宮城伸一氏 ほか 1 名 経済産業部観光イベント課 課長 新垣健氏 ほか 1 名 企画部プロジェクト推進 2 課 課長 岸本力氏 ほか 1 名

視察内容	
【主な内容】	うるま市には、エイサーや獅子舞など 1,200 件を超える伝統芸能や民俗文化財が残っているが、コロナ禍で伝統行事の中止や延期が相次いだ。特に島しょ地区で担い手や資材不足に見舞われ、その継承が危惧されている。令和 4 年度から活動は復活傾向にあるが、市ではこうした活動や道具購入への補助を開始。シティープロモーションとして「感動産業特区」を宣言し、官民挙げて観光振興と地域活性化に取り組んでいる。また、子ども達の居場所づくりから始まった高校生による現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演は、地域文化を継承する次世代育成の役割を果たしており、いまや「まちづくりのパートナー」として市に不可欠な存在となっている。
【質疑応答】	*肝高（きむたか）＝「志が高い」という意味 *阿麻和利（あまわり）＝世界遺産登録されている勝連城 10 代目城主 Q.「肝高の阿麻和利」はシティープロモーションとどう関わっているのか？ A. 舞台に立つ子ども達は「一生懸命はかつこいい」と口にし、それを見た大人が涙し、感動の伝播・相乗効果が生まれている。子ども達は故郷への想いを強くし、地域づくりへの参加意識を持つ好循環が起きている。 Q. エイサー団体が復活する兆しとは何か？ A. 大きな祭りに参加するほどの団体になっていないものの、旧盆には各地域で少人数ながらエイサーを踊っている。青年会活動を市が後押しすることで、エイサーの保存伝承と活性化を図れると考えている。 Q.「感動産業特区」宣言後の経済効果の表れは？ A. 宣言後まだ 1 年余であるため、今後の効果を期待している。 Q. 祭りが 3 か月間に集中しているが、出演団体に負担はないか？ A. みな旧暦に沿って、毎週月木を練習日として、年に 3 回の大舞台に慣れている。
【まとめ】	令和 4 年 9 月に「盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例」を制定した当市としても大変興味深い視察であった。 発表の場がないと廃れていく、という危機感を市民と共有し、地域のボランティア活動に取り組む「青年会」という沖縄独自の組織を核として、また、高校生ミュージカルの発表を通して次世代の芸能後継者を育成する取り組みは「感動産業特区」というシティープロモーションの名に相応しい。 生まれ育った地域を誇りに思うシビックプライドの醸成にも繋がっており、少子高齢化という共通課題を抱えるなか、大いに参考にしたい。

◆うるま市役所でのレクチャー



◆現代版組踊「肝高（きむたか）の阿麻和利」（*引用画像）



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5. 10. 13	270 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 10/24航空機欠航補償保険料	
R5. 10. 13	270 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 10/27航空機欠航補償保険料	
R5. 10. 23	70,693 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム旅費	
R5. 10. 23	9,000 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム参加費	
R6. 1. 16	10,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	90,233 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 13
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	6,750	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	25分の1	
政務活動費支出金額	270	円

【支払概要】

第18回全国市議会議長会研究フォーラム
・10/24航空機欠航補償保険料（参加者の人数で按分）
※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

のりしろ

国内航空機欠航補償プラン契約証兼保険料領収証
(費用・利益保険 国内航空機欠航補償保険特約セット興行中止保険)

費用・利益保険普通保険約款及び特約にしたがって保険契約を締結し、その証として、この保険契約証を発行します。

契約日	2023.10.12	契約証発行日	2023.10.13	保険料領収日	2023.10.13
契約証番号	J662775668		扱代理店	HE-100-2297 盛岡支店	
保険契約者(被保険者)	モリカジ カイ フォレント ウマサキ				
電話番号	019 - 626 - 7506				
補償危険	利用予定航空機の欠航または着陸地変更および3時間以上の到着遅延により被保険者が追加支出した宿泊・交通・食事費用				
保険期間	下記航空機利用日の前日から起算して9日前の午前0時に始まり 航空機利用日の翌日午後0時まで				
航空機利用日	2023.10.24				
1名あたり支払限度額 ***30,000 円 搭乗者数 25 名 合計支払限度額 *****750,000 円					
合計保険料(一括払)	¥6,750.- /			特認番号	

上記保険料を、費用・利益保険料として領収いたしました。
※本証は、当社所定の用紙に印刷された場合に限り有効です。
募集人ID: [REDACTED] 募集人氏名: [REDACTED]

(ご注意)
・保険契約者の住所は申込書記載のとおりです。

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

上
↑
こちら側が
(契約内容変更確認書)印刷面です。

2013年6月改定

代理店の皆様へ
1. この用紙は、「[保険ネットおさむん]」でwebを使用して印刷するとともにご使用ください。
2. 契約証兼保険料領収証、契約内容変更確認書(兼保険特約領収証)、国内旅行保険加入証、保険料領収証については、この用紙に印刷されていないものは無効になります。
3. 印刷した契約証等は、ミシン目下切り離してご契約のしおりとともにお客様にお渡しください。
4. 印刷に不具合があった場合などはこの契約証番号が請求上でVOIDになっていること、確認のうえ、この契約証をVOID、朱書のうえ弊社へ送付してください(契約内容変更確認書、保険料領収証の印刷に不具合があった場合も同様。)
5. 契約をVOID(取消、解約)した場合は契約証を回収のうえ、VOID(取消、解約)と朱書のうえ弊社へ送付してください。
6. 保険料領収証として使用した場合、ミシン目下契約入金報告(保険会社用)も申込書に添付し、社まで送付してください。

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 13
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	6,480	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	24分の1	
政務活動費支出金額	270	円

【支払概要】

第18回全国市議会議長会研究フォーラム

- ・10/27航空機欠航補償保険料（参加者の人数で按分）

※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

のりしろ

国内航空機欠航補償プラン契約証兼保険料領収証
(費用・利益保険 国内航空機欠航補償保険特約セット興行中止保険)

費用・利益保険普通保険約款及び特約にしたがって保険契約を締結し、その証として、
この保険契約証を発行します。

契 約 日	2023.10.12	契 約 証 発 行 日	2023.10.13	保 険 料 領 収 日	2023.10.13
契 約 証 番 号	J662775676		扱 代 理 店	HE-100-2297 盛岡支店	
保 険 契 約 者 (被 保 険 者)	リカガキカキ・フクセント・ウサギ				
電 話 番 号	019 - 626 - 7506				
補 償 危 険	利用予定航空機の欠航または着陸地変更および3時間以上の到着遅延により被保険者が追加支出した宿泊・交通・食事費用				
保 險 期 間	下記航空機利用日の前日から起算して9日前の午前0時に始まり 航空機利用日の翌日午後0時まで				
航 空 機 利 用 日	2023.10.27				
1名あたり支払限度額 ***30,000 円 搭乗者数 24 名 合計支払限度額 *****720,000 円					
合 計 保 険 料 (一 括 払)	¥6,480.-			特 認 番 号	

上記保険料を、費用・利益保険料として領収いたしました。
※本証は、当社所定の用紙に印刷された場合に限り有効です。
募集人ID: [] 募集人氏名: []

(ご注意)
・保険契約者の住所は申込書記載のとおりです。

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

上
↑
こちら側が
(契約内容変更確認証)印刷面です。

2013年6月改定

代理店の皆様へ
1. この用紙は、「
 険ネットおさむ
 ん」でwebを使
 して印刷すると
 にご使用くださ
2. 契約証兼保険
 領収証、契約内
 容変更確認書(兼
 保険料領収証)、
 内旅行保険加入
 証、保険料領収
 証については、こ
 用紙に印刷され
 ないものは無
 になります。
3. 印刷した契約
 等は、ミシン目
 切り離してご契
 のしおりととも
 お客様にお渡し
 ください。
4. 印刷に不具合
 あった場合など
 この契約証番号
 請求上でVOID
 になっているこ
 確認のうえ、こ
 契約証をVOID
 朱筆のうえ弊社
 送付してください
 (契約内容変更
 確認書、保険料領
 収証の印刷に不
 具合があった場合
 も概ね。)
5. 契約をVO
 (取消、解約)
 した場合は契約
 を回収のうえ
 VOID(取消、
 約)と朱筆のう
 弊社へ送付して
 ください。
6. 保険料領収証
 して 使用した
 合、ミシン目下
 契約入金報告
 (保険会社用) |
 申込書に添付し
 社まで送付して
 ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 23 /
------	-----	-----	--------------

支出証拠書類の額面金額	2,891,520	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	70,693 /	円

【支払概要】

第18回全国市議会議長会研究フォーラム交通費及び宿泊費
政務活動費対象額の 106,565円のうち 70,693円を計上。
※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付の
り
し
ろ

領収証 RECEIPT

盛岡市議会（盛岡市市政調査会）御中

登録番号：T8010701012863

No. 2023-2297-00331

発行日：2023年12月21日

下記の金額正に領収いたしました。

株式会社JTB
 盛岡支店

¥2,891,520*

2023年10月24日～2023年10月27日

但し JR券・東京モノレール・航空券・宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金として

（10/24～10/27第18回全国市議会議長会研究フォーラム）

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
1024	JR券・東京モノレール・航空券	¥2,891,520	1	¥2,891,520		10%
	宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金					
合計				¥2,891,520		
代金計				(税込)	うち消費税	
				¥2,891,520	¥262,865	
(10%対象)				¥2,891,520	¥262,865	

10月23日、銀行振込にて入金

出納責任者	
取扱者	



領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。



請求書

Ni



登錄番号 T8010701012863

請求書番号 112696102-01-03

盛岡支店

T020-0024

岩手県盛岡市菜園

1-12-18

盛岡菜園センタービル4階

日本旅行業協会正会員

支店長

敢提管理者

取以自注者
担 当 者

日成作

本郷 誠

2023年10月20日

盛岡市議会事務局 全国市議会議長会研究フ

当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきまして、下記のとおりご請求申し上げます。
期日までに、お支払いくださいますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、
請求書受領後、お早めにご連絡をお願いいたします。

(税込)

今回ご請求額 (①-②)

¥ 2,891.520

※ 軽減税率対象

代金計 (①)		(税込)		うち消費税	
		≒ 2, 8 9 1, 5 2 0		2 6 2, 8 6 5	
(10%対象		2, 8 9 1, 5 2 0		2 6 2, 8 6 5.)	
項 目	単 価	利用数	金 額	摘 要	消費税
ご旅行代金	114,985	13	1,494,805	JR普通席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	105,965	1	105,965	JR普通席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	108,065	5	540,325	JR普通席利用 基本プラン・山陽新幹線なし	10%
ご旅行代金	74,010	1	74,010	JR普通席利用 復路別行程	10%
ご旅行代金	124,725	1	124,725	JRグリーン席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	112,785	2	225,570	JRグリーン席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	109,365	1	109,365	JRグリーン席利用 ジパング・臨がいて割引	10%
ご旅行代金	130,955	1	130,955	JRグリーン席利用 往路別行程	10%
ご旅行代金	85,800	1	85,800	JRグリーン席利用 復路別行程	10%
概算受領額 (②)					
≒ 0					
振込先		お支払期日		セールス担当者	
口座名		2023年10月23日		電 話 番 号	019-651-7474
備考					

* 振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
* 今請求書は、前回までのご請求内容を包括しています。

10

第18回全国市議会議長会研究フォーラム 政務活動費対象額明細書

(R5.10.24~10.27)

千葉 順子 様 総額 - 123025 円

費目	日程	詳細	金額 (円)	備考
参加費	24日~25日	フォーラム参加費	9000	
宿泊費	24日~26日	ホテルテトラ北九州 (3泊)	33000	
交通費	24日 (火)	新幹線 (盛岡駅~東京駅) (浜松町駅までの乗車券含む)	15010	
〃	〃	モノレール (浜松町駅~羽田空港)	450	
〃	〃	飛行機 (羽田空港~福岡空港)	18600	
〃	〃	借上バス (福岡空港~ホテル)	3360	乗車人数 25人で 按分
〃	26日 (木)	新幹線 (小倉駅~博多駅往復) (福岡市視察)	6920	
〃	27日 (金)	借上バス (ホテル~北九州空港)	2395	乗車人数 24人で 按分
〃	〃	飛行機 (北九州~羽田空港)	17300	
〃	〃	モノレール (羽田空港~浜松町駅)	450	
〃	〃	新幹線 (東京~盛岡) (浜松町駅からの乗車券含む)	15010	
視察費	25日 (水)	研究フォーラム視察 (選択者)		
〃	26日 (木)	研究フォーラム視察 (選択者)		
保険料		航空運賃保険料	540	
企画費		JTB企画費	990	

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 23
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	9,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	9,000	円

【支払概要】
第18回全国市議会議長会研究フォーラム参加費

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

の
り
し
ろ

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月23日

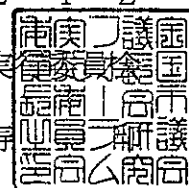
盛岡市議会 千葉順子 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿



金 9,000 円 (消費税対象外)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費として

令和5年10月25日・26日開催 (北九州市)

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R6. 1. 16
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	10,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	10,000	円

【支払概要】

令和5年度市政調査会拠出金

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 書

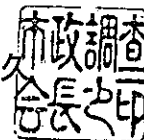
千葉 順子 様

一金 10,000円 也

令和5年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和6年1月16日

盛岡市市政調査会 会長 竹田 浩



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R6. 2. 5	143, 000 円	市政レポート第1号印刷費	
R6. 3. 13	43, 021 円	市政レポート第1号配布費用	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	186, 021 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R6.2.5
------	-----	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	143,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	143,000	円
【支払概要】		
市政レポート 第1号 8,000部印刷費		

領収書等添付欄	☐ 別紙に添付
---------	--------------------------------



領 収 書

ちはじゅん子

殿

令和6年2月5日



金額	¥	1	4	3	0	0	0	円
----	---	---	---	---	---	---	---	---

種別	現金	手形
	小切手	相殺
	銀行振込	

但し 市政レポート第1号 8000部代
上記金額正に領収いたしました。

内訳	印刷物代金	1	3	0	0	0	円
	消費税額(10%)	1	3	0	0	0	円



有限会社

大典堂印刷所

代表取締役

栗石

取扱者印

〒020-0022 盛岡市大通三丁目1番1号
TEL 019-622-2596 FAX 019-622-2597
T5-4000-0200

ちばじゅん子

盛岡市
市議会議員

市政レポート

vol.1

2024 Feb

新年あけまして、おめでとうございます。

いつも、皆さまから、あたたかいご声援をいただきありがとうございます。

昨年8月に、盛岡市議会議員選挙において、初当選させていただきました、5カ月が経ちました。

盛岡市が住み続けたいと思える街にしていけるよう、地域の皆様、そして盛岡市民の皆様から、課題等を教えていただき、また、私自身が議員になったら実現したいと掲げてきた公約などを中心に、これから取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞ、よろしく願っています。

これからの議員活動は、このような形で報告して参ります。

初回の今回は、初めて12月定例会で一般質問を行いましたのでその内容を中心に掲載させていただきます。

住みたい・住み続けたい「もりおか」をつくりたい

5つの公約

盛岡市民に寄り添った
人口減少問題への取り組み

一年通して、誰でも住みやすい
市政運営が数えた街づくり



若者の地元定着の促進



地域コミュニティの維持・
活性化



議会改革
市民のみなさんの声を



プロフィール

昭和43年12月 山田町生まれ

昭和62年3月 宮古高等学校卒業

昭和63年3月 東北電子計算機専門学校卒業

平成4年3月 法政大学文学部教育学科卒業

平成4年4月 東京にて航空機製造関連の東証2部
上場企業に就職 社長秘書

平成7年1月 上記企業退職

平成7年4月 岩手県庁入庁

令和5年4月 岩手県庁退職 (在籍期間：28年)

県庁在籍期間担当

保健福祉部 (自殺予防対策等)

県議会事務局

教育委員会 (学校教育) 等

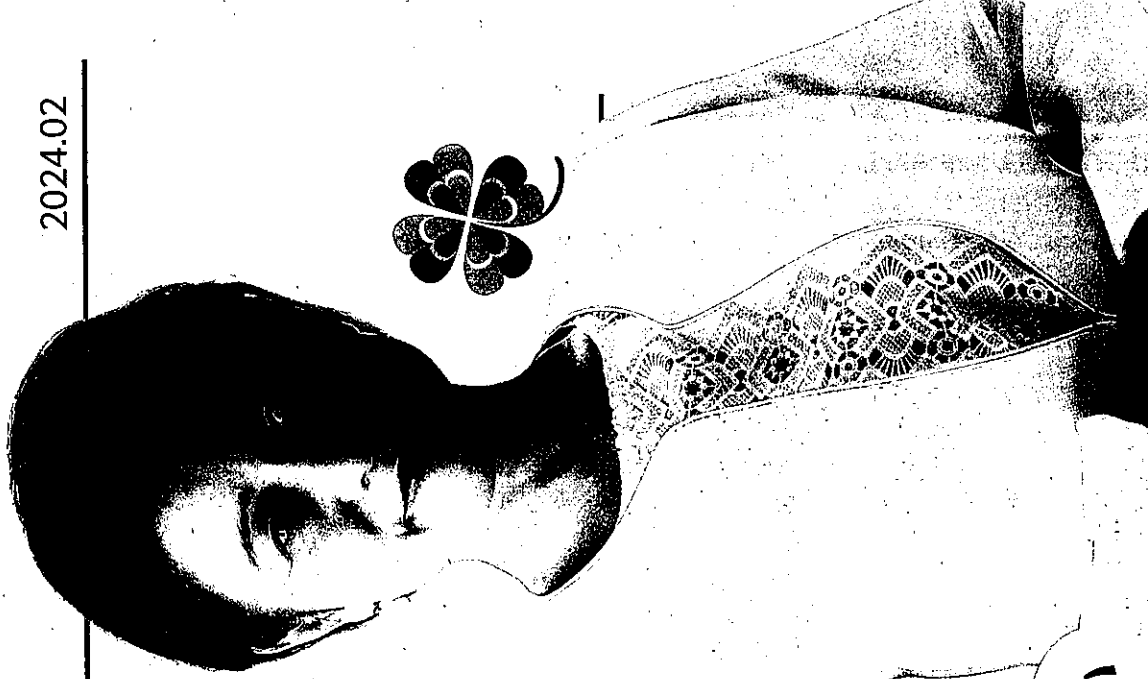
家族構成

夫 長男 (県外で社会人)

趣味

神社仏閣の御朱印集め

料理





議員として初めての一般質問は、私が公約の一番に掲げる、「人口減少対策を具体的に進める取組」について、6項目質問しました。

Q1 産業振興を推進する 盛岡市のビジョンについて

今後の盛岡市が住み続けたいと思える街にするためには、雇用と税収の確保が、最重要課題である。

自治体の主な財源である、市民税、固定資産税、法人税を確保するためには、高付加価値型の産業を育て、労働者が盛岡に定着する取り組みを今まで以上に強化する必要があるが、今後どのような産業振興を図っていくのか。市内の、およそ8500企業のうち、割以上を占める中小企業を産業別ではなく横断した振興策が必要だと思う。

盛岡市としてはつぎの13項目を持つために、一次産業から三次産業までの産業全体を俯瞰した振興策として、条例の制定がまずは必要ではないか。

〈参考データ〉

条例の策定状況＝東北の県庁所在地では、盛岡市以外は策定済。県内33市町村のうち、17市町村で策定済。

盛岡市の産業施策の現状と課題をどのように捉え、今後、どのように強化すべきを考えているのか伺う。

A1 現状と課題として、農業、工業、商業などの業種や、成長分野などを対象とした分野別の産業の振興を図ってきたが、それぞれの特徴に応じたきめ細かな施策が展開でき一方で、計画や戦略に含まれない業務や分野に支援が行き届きづらいことや産業全体を俯瞰した施策を展開しにくい課題があると認識している。

製造業や情報サービス・医療福祉機器分野の企業誘致、企業・創業による集積促進や、物流拠点の整備などに加え、デジタルの活用や販路の拡大、市内事業者が連携した新商品の開発など、地元企業の経営力強化や地域内経済の好循環に向けた産業・分野横断的な中小企業振興策を地元企業等とともに展開することで、強い地元経済を創っていく必要があり、条例策定にも、前向きに検討していく。

Q2 中小企業支援策として、 国が実施する補助事業の活用について

国は、自治体の予算を経由せず、金融機関や商工会議所等の認定支援機関が申請窓口となる、国直轄の補助金を中小企業者に交付している。その一つに、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」（いわゆる「ものづくり補助金」）がある。

本県の事業所の採択状況を見ると、全国でも上位から番目である。このことから、国が支援策とする補助金をうまく活用できていないことが見て取れる。

補助金申請について、中小企業者からは、申請書類作成が困難である。利用できる補助金の情報を知らないなどの声を聞く。

この補助金のように、自治体が行う事業以外にも、地域の外から外資を募ぎ、地域の中に循環させることが必要だと思う。

盛岡市が、金融機関、商工会議所などの関係機関と、実効性のある連携をこれまで以上構築し、盛岡市が旗振り役になることが必要ではないか。



〈参考データ〉

ものづくり補助金の本県事業所の採択状況＝通常枠で226事業所（第15次まで）。東北の中では、山形、宮城県、福島県が、320、360件程度採択されている。（市町村別データは公表されていない）

- 中小企業支援策に具体的にどのように取り組んでいるのか。
- 国直轄の補助事業に、どのように関与しているのか。
- 今後、国の補助事業をさらに活用できるようにするため、盛岡市の役割はどのようなべきと考えているか。

A2 中小企業支援策として企業サポート専門員2名を配置し、企業のニーズ把握や産業支援機関等の施策周知や、デジタル化の支援、国内外への販路開拓支援、人材確保支援などを行っている。また、市役所内に経営相談窓口を設け、県や金融機関等と連携しながら、県融資制度に係る既存債務の借換え制度などの支援策の周知等に取り組んでいる。

国の補助事業の更なる活用については、専門的な知見に基づく支援が必要となることが多いと考えられ、金融機関や商工団体などのほか、税理士やコンサルタントなどを含め、約80の認定経営革新等支援機関があり、事業者にとって最適な支援策につなげる仕組みづくりにおいて役割を果たしていく必要があると認識している。

Q3 市の財源確保策の一つである、ふるさと納税制度について

市の財源確保策の一つに考えられている、ふるさと納税であるが、現在この制度は、住んでいる自治体から他の自治体に住民税が移動する、事実上の租税競争を引き起こしているとの声もあるが、令和3年度決算において、自治体の歳入予算の約1割程度をふるさと納税の寄附で賄っている自治体が全国には88もある。県庁所在地のような都市部の自治体は経費を差し引くと赤字となる自治体も多く、盛岡市もその一つであるが、黒字化している山形市や福島市なども存在する。

黒字化している自治体は、魅力的な返礼品を生み出す食品加工等の会社の誘致、新規創業や商品開発するために自治体独自で奨励制度を創設、ふるさと納税サイトの積極的な活用などの対策を講じている。

また、企業版ふるさと納税制度についても、寄附をいただくプロジェクトの内容に加え、自治体職員が何度も企業に足を運んだ。市長によるトップセールスを行った。金融機関や寄附企業と包括連携協定を結び継続的に寄附をしてもらえる仕組みを作るなど、自治体側の営業努力によるところが大きいことが確認できた。

今後、企業との関係構築や、魅力あるプロジェクトづくりが必要ではないか。

- 市としてふるさと納税制度の赤字の原因をどのように分析しているのか。
- ふるさと納税で集めた寄付金はどのように使われ、また、今後どのように実施するつもりなのか。
- 企業版ふるさと納税制度による寄付額を増加させるため、どのように取り組むつもりなのか。

A3 ふるさと納税制度の赤字の原因は、「冷麺」や「南部鉄器」などの人気の返礼品はいくつかあるものの、他自治体に比べ税控除額を上回るほどの寄附額受入につながる魅力的な返礼品を用意できていないことと認識している。

使途については、「盛岡の自然のめぐみ【食・農】を応援や、未来を担うつもりおかの子ども・子育て」など、10項目の応援メニューに関連した事業の財源としている。

今後は、盛岡市の魅力を活かした寄附額を増やすため、ツアーの開発など体験型返礼品の拡充や、規格外の農産物を活用した新商品、歴史文化から着想を得たお菓子や工芸品の開発などの実現に向け、寄附額全体を押し上げるように努めて参る。

また、企業版ふるさと納税制度についても、「在京盛岡広域産業人会」においてトップセールスを行ったり、盛岡市と寄附企業とを結びつける業務委託を実施し、更なる寄附額増加に努めて参る。



Q4 在宅医療と介護の連携について



在宅医療のニーズ高まりを踏まえ、国において、在宅医療連携事業のモデル事業を平成23年度に実証当時採択された全国か所の一つに盛岡の業が選ばれた。

盛岡市は、そのモデル事業の実施もあり、全国に先駆けて取り込む、誇れる先進地であると認識している。業所は、一チームもりか」と連携し、約12間にわたり在宅医療

拠点を担っており、多職種間で連携を強化するための研修会や材養成研修などの在宅医療を今後発展させていくための基盤作りを地道に行っており、この取組は、高く評価されるべきだと思う。

今般、国において、今後の在宅医療の体制整備を医療機関のならず介護との連携をこれまで以上に密接なものとし、包括的ケアシステムを構築するため、医療機関とともに、「必要な理を担う拠点」の役割をさらに明確にした第8次医療計画が策定た。

今年度から盛岡市では、これまでの委託事業を廃止し、市が営で多職種間の連携を図っていくと認識している。しかし、在宅医療は対象が高齢者のみならず、障がいや難病のある方、医療ケアが必要な児童など幅広い対象者が想定されることから、今の推進にあたり、市内各課が取り組んでいる事業の内容及課題共有し、在宅医療の提供体制について検討する部局横断的なプロジェクトチームを立ち上げる段階だと伺っている。

- これまで取り組んできた高齢者を対象とした事業の成果課題をどのように認識しているのか。
- 現在進めている、プロジェクトチームを今後どのように展させていくつもりなのか。
- 今後先進的に取り組むべき対策だと思うが、県外の他自治体で取り組んでいるように、専任チームを配置するなどの現在の体制を拡充する必要があるのではないか。

A4 これまで、医療・介護職員等の資質向上を図るため研修会を開催し、双方の顔が見える関係の構築が進まば、医療と介護の情報伝達が進められるようになつが、課題としては、お互いの役割の理解が十分でないなどの声寄せられている。

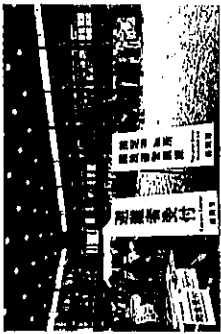
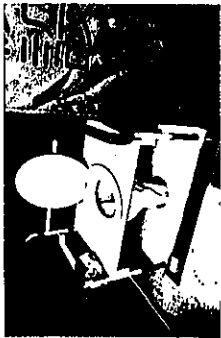
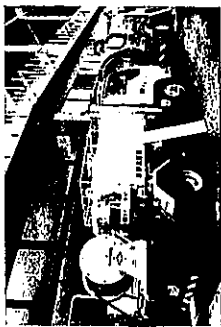
今後のプロジェクトチームは、市役所内の各部局の取組が課題を分析し、市医師会や医療機関等とも協議を重ねながら、在宅医療関係機関の多職種協働による連携体制の構築や、地域への普及啓発など、地域に寄り添った在宅医療提供体制の実現に取り組んで参りたい。

今後の在宅医療と介護の連携は、退院支援から看取りまで、

令和5年盛岡市総合防災訓練に参加しました！

11月18日に、盛岡南公園(きたぎんボールパーク等)を会場に実施された総合防災訓練は、地震(土砂災害)を想定したもので、避難所の開設運営訓練、負傷者救出訓練、水道管応急復旧訓練、災害車両の運行訓練など、有事を想定した緊張感のある訓練でした。

元旦に発災した能登半島地震でも、すぐに必要とされている行動です。災害が起きたら、自分はどうなる行動を取ったらいのか。日頃からの備えの重要性、地域コミュニティの大切さを、今一度考えてみる必要があるかと実感しました。

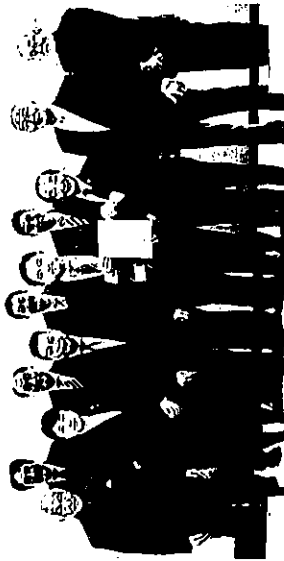


「上厩川地区のまちづくりを考える会」の要望書を内閣盛岡市長に提出しました。

土淵地区に予定されている、新たな盛岡広域のごみ処理施設の隣接地域について、都市計画道路の整備や、上厩川土地区画整理組合跡地を利用したまちづくりを推進するため、12月26日に、盛岡市長に対して要望書を提出しました。

まちづくりを考える会では、「上厩川ふれあいパーク」まちづくり計画を策定しています。少年野球場を始めとしたスポーツ施設の整備など、盛岡の西側玄関口の広域交通網の要所である地域の優位性を活かす、盛岡広域の持続的な発展に寄与することを目的とした計画です。

今後、ふれあいパーク構想を実現させるために、活動をして参ります。



ちばじゅん子事務所《千葉順子》

T 020-0041 岩手県盛岡市東町6-17-202
TEL 090-3823-3694 FAX 019-903-0335
Mail chibajunmorioka@gmail.com
HP https://chibajunmorioka.com/

盛岡市議会議員
ちばじゅん子
ちばじゅん子事務所
ちばじゅん子事務所
ちばじゅん子事務所

ちばじゅん子
ちばじゅん子
ちばじゅん子
ちばじゅん子
ちばじゅん子



の全体像を共有しながら、役割を理解し担うことが必要で、そのために関係機関で調整し連携体制を組み立て、最新情報を共有する仕組みを検討することが求められる。

このことが国が示した指針であり、「必要な連携を担う拠点は、行政機関であるからこそ担えるものと認識しているが、これを実現していくためには、相当量かつ長期的なコミットメントを必要とし、市役所内の組織間も単なる協力体制ではなく、兼務などの責任の付与や、専門チームを編成するなど組織を拡充して推進することが望ましいと考える。

その他、次の質問をいたしました。

⑤ NPO法人等の公益法人の活用の促進策として、その一つに、休眠預金活用事業が有効ではないか。

⑥ 人口減少が今後進んでいくことが予想される中で、将来にわたって持続可能な除雪対策を今から先を見据えて構築していくことが必要ではないか。

3月定例会においても、一般質問を予定しています。質問日程は、3月定例会開会後、HPで確認できます。質問内容は、盛岡市議会HPでも視聴できますが、議場でも傍聴できますので、お時間都合つく方はぜひ、お越しください。

盛岡市中期財政見通し(令和6年度～10年度)

今後5年間の財政見通しを機械的に試算したもの。

令和6年度以降は、収入と支出の差が約7億円から12億円の不足となる見込み。その差を財政調整基金の取崩しで対応した場合、同基金の残高は、令和10年度末に約47.7億円となり、財政調整基金の適正残高の目安としている60億円(標準財政規模の約1割)を下回る、厳しい状況が見込まれます！

年度	区分	R4 当初予算	R5 当初予算	R6 当初予算	R7 当初予算	R8 当初予算	R9 当初予算	R10 当初予算	R6→10 傾向
収入	A	123,088	119,581	117,384	118,238	118,485	118,184	118,102	738
支出	B	70,977	71,627	71,753	71,857	71,962	72,068	72,175	422
繰上金	C	125,025	121,390	118,394	118,925	119,575	118,888	119,347	563
繰下金	D	△2,237	△1,809	△1,030	△688	△1,090	△704	△1,245	△215
財政調整基金年表残高	D	8,823	6,344	5,351	5,888	5,445	5,378	4,770	△1,181

(単位:百万円)

盛岡市ホームページから引用

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R6. 3. 13
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	43,021	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	43,021	円
【支払概要】		
市政レポート 第1号 ポスティング 5,432枚分		

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付ご依頼日
年 月 日

お振込み

- ☒ 振込金受取書 (兼 振込手数料受取書)
☐ 預金払戻請求書による振込受付書 (兼 振込手数料受取書)
☐ 預金口座振替による振込受付書 (兼 振込手数料受取書)

振込手数料(消費税込)
消費税率(10%)

550円

領収済
後 納

お振込日	060313		お振込み		振込手数料(消費税込) 消費税率(10%)		550円		領収済 後 納		
お振込先											
預金種目		口座 番号		金額	拾 萬 千 百 十 万 千 百 十 円						
					43021						
お受取人	フリガナ	千原 順子			ご依頼人	フリガナ	千原 順子				
	おなまえ	千原 順子 様へ				おなまえ	千原 順子 様から				
	おところ	盛岡市門21日9-48 おでんわ(019)623-3571				おところ					

※振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ※やむを得ない事由による通信機器、回線等の障害により振込が遅延することがありますのでご了承ください。
 ※ご指定の口座から預金を払戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
 ※この振込金受取書・振込受付書は振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。

《とうぎん》をご利用いただきまして
 ありがとうございます。
 今後ともご愛顧のほどよろしくお願い
 申し上げます。

株式会社 東北銀行
 登録番号 T7400001001891
 夕顔瀬支店
 (623) 7165



Na 995

お客様コード№

(発行日 24 年 3 月 1 日)

株式会社アオバヤ
アドポス盛岡センター
〒020-0823
岩手県盛岡市門2丁目9-48
TEL 019-623-3571 FAX
振込先

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

登録番号：T4011801000101

明細金額欄：金額は税抜金額です。
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。（24年2月29日締切分）

PAGE 1

年月日	伝票No	商 品 名	数 量	単位	単 価	金 額
24 2 2		[240202-033-01] B3以下軒並み	5,432	枚	7.20	39,110
		【伝票計】				< 39,110 >
		《 千葉順子 様 》			[御入金額 :	0]
		【御買上額合計】				43,021
		内消費税額等 (課税対象額:	39,110)		(消費税額:	3,911)
		10%対象金額 (課税対象額:	39,110)		(消費税額:	3,911)
					総御買上額	39,110
					値引・返品額	0
					純御買上額	39,110

59

【お客さまの個人情報の取り扱いについて】お客様の個人情報は商品のお届け回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。お預かりした個人情報はアオバヤグループ内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施いたします。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、右記お客さま窓口まで御連絡下さい。 アオバヤお客さま窓口 0120-514-514